

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.9
Q1 室内環境			0.40		-			3.0
1 音環境		2.9	0.15	2.8	1.00			2.8
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40			
1.2 遮音		3.8	0.40	3.6	0.40			
1 開口部遮音性能	開口部遮音性能T-2	5.0	0.40	5.0	0.30			
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20			
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00			2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	3.0	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		3.3	0.25	4.1	1.00			3.5
3.1 昼光利用		4.2	0.30	4.2	0.30			
1 昼光率	診療室、処置室:2.90%、待合:3.50%、個室B01:5.00%	5.0	0.60	5.0	0.60			
2 方位別開口		3.0	0.40	3.0	0.40			
3 昼光利用設備		3.0	0.30	4.0	0.30			
3.2 グレア対策		3.0	1.00	4.0	1.00			
1 昼光制御	カーテンと庇を組み合わせて制御	3.0	0.15	3.0	0.15			
3.3 照度		3.0	0.25	5.0	0.25			
3.4 照明制御	ベットの細かな照明制御が出来る	3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気環境		3.2	0.25	3.8	1.00			3.4
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63			
1 化学汚染物質	建材は全て、F☆☆☆☆認定材料もしくは規制対象外材料を使用する	4.0	1.00	4.0	1.00			
4.2 換気		3.5	0.30	3.6	0.38			
1 換気量	待受+受付事務、診療室:基準の1.2倍以上	4.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能	自然換気有効開口面積が居室面積の1/10以上	3.0	0.50	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		1.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		1.0	1.00	-	-			
2 喫煙の制御		1.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.2
1 機能性		3.3	0.40	4.2	1.00			3.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60			
1 広さ・収納性	個室10㎡以上	3.0	-	5.0	1.00			
2 高度情報通信設備対応		3.0	1.00	3.0	-			
3 バリアフリー計画		3.0	0.30	3.0	0.40			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.50			
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		3.0	1.00	3.0	0.50			
3 内装計画		4.0	0.30	-	-			
1.3 維持管理		4.0	0.50	-	-			
1 維持管理に配慮した設計	防汚性の高い建材の採用	4.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保	掃除流しの設置で建物の維持管理に配慮	4.0	0.50	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.3	0.30	-	-			3.3
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	せつ器質二丁掛けタイル貼り40年	5.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	ステンレスダクト、ガルバリウムダクト採用で長寿命化を図る	5.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水管:VLP、排水管:VP、雑排水管:VP、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性			3.0	0.20		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			2.8	0.30	2.4	1.00	2.7
3.1 空間のゆとり			2.4	0.30	1.8	0.50	
1	階高のゆとり		2.0	0.60	1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.83	4.7	0.20		-	4.7
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 - 住宅(専有部) -	5.0	0.50		-	5.0
		集合住宅以外の評価(3a.3b)	5.0	1.00		-	
		集合住宅の評価(3c)		-		-	
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
		集合住宅以外の評価	3.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
		集合住宅の評価		-		-	
4.1	モニタリング			-		-	
4.2	運用管理体制			-		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1	節水	節水型水栓に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.2	0.60		-	3.2
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		ビニル系床材(床)	3.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		軽鉄下地+仕上材、可動間仕切の採用	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20		-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用		防止工事のプライマー	4.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率=71%	4.1	0.33		-	4.1
2 地域環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制			-		-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドラインのチェックリストの一部を満たす、広告物照明無し	4.0	0.70		-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	